

第24期若手アカデミー活動報告 (2018年4月～6月)



主な活動

実施日	名称	内容、成果など
4/27	第1回運営分科会	今後の活動方針確認、渡辺副会長からの依頼等に関する議論。
5/6-10	第8回GYA年次総会	新福副代表が執行役員に就任(資料1)。
5/8-9	STIロードマップ会合	メンバー派遣(非公式)。
5/16-18	ファシリテータ養成講座	タイが主催の能力開発講座。メンバー派遣(非公式)。
6/4	第3回若手科学者サミット	資料2参照。文科省、財務省の方などをお招きしてのパネルディスカッションを実施。
6/18	第2回運営分科会	今後の活動方針確認。

各分科会の活動

分科会名称	内容、成果など
国際分科会	活動計画(資料3)を策定。「学術の動向」で特集企画。
若手による学術の未来検討分科会	男女共同参画意見とりまとめ、シンポジウムの企画、など。
若手科学者ネットワーク分科会	若手科学者サミットの企画と運営など。
イノベーションに向けた社会連携分科会	シンポジウムの企画、「学術の動向」で特集企画、など。

科学者委員会関連

分科会名称	内容、成果など
男女共同参画	若手アカデミー内で意見取りまとめ⇒提案へ
研究計画・研究資金検討分科会	若手アカデミー内で、マスタープランについて若手目線の意見入力を呼びかけ。
学術体制分科会	担当委員間で連携して、若手アカデミー内での議論を活性化。
学術と教育分科会	
学協会連携分科会	情報を共有して議論中。

その他の活動

- 埴淵メンバーのデザインにより、ロゴを作成。
- HPをupdate中(特に英語HP)。

第24期若手アカデミー活動予定 (2018年7月以降)



主な活動予定

予定日	名称	予定される内容
7/6	科学と社会委員会	話題提供（若手アカデミーとしてSDGsに関連する活動等の紹介）。
7/27	公開シンポジウム「ハラスメントを鏡に、日本社会を検証する」	若手からの意見ということで、話題提供とパネルディスカッションを担当。
7/28	公開シンポジウム「若手アカデミーが考えるシチズンサイエンスに基づいた学術横断的社会連携」	社会連携分科会主催（資料4）。今後、地方活性化予算を使って、地方での開催を予定しており、青森（12月）、福岡（3月）を企画中。
8/31	第3回全体会議	各分科会の活動報告、今後の活動方針の確認。
10/3-5	日学総会	24期若手アカデミーの活動を報告。
10/27（予定）	公開シンポジウム「博士号所持者に求められること・求めること」	学術の未来検討分科会主催（資料5）。社会連携分科会共同主催。
11/5	若手研究者のための科学的助言能力構築ワークショップ（INGSAプレイベント）	若手アカデミー主催で日学で開催予定（資料6）。INGSAに参加するGYAメンバーや各国の研究者と若手アカデミーのメンバー、行政官などが協働して能力開発に臨む。予算の問題あり。
12月	アジア学術会議	科学と社会委員会の企画に若手アカデミーからの参加の打診があり、メンバーを推薦。
締切8月前半	『学術の動向』10月号特集2	国際分科会主導で、「若手科学者が進める国際舞台での存在感拡大」を企画。
締切9月前半	『学術の動向』11月号特集1	社会連携分科会主導で、上述のシチズンサイエンスに関連した特集を企画。
8月？	研究交流夏合宿（仮称）	有志による泊まり込みワークショップ。

その他の案件

- 「日本の展望—学術からの提言2020」への参加の打診（渡辺副会長より）
- 科学と社会委員会の新分科会との連携の提案（渡辺副会長より）
- 課題別委員会「人口縮小社会における問題解決のための検討委員会」への参加の打診（渡辺副会長より）
- IAP/AASSAワークショップへのメンバーの派遣（国際分科会）
- INGSA2018の実行委員に、代表の岸村の名前を出す方向で進んでいる。
- 学術の動向の刷新の話し合いへの参加の打診（井野瀬先生より）